

2015/5/15  
 中日新聞と  
 母己福井 両紙に

日刊

# 福井県民

発行所 中日新聞福井支社  
 福井市大手三丁目1番8号  
 電話 0776(22)0950  
 〒910-0005 郵便振替 00890-0-10

©中日新聞福井支社 2015

日刊県民福井  
 購読のお問い合わせは  
 ☎ 0120-888-291

2015年(平成27年)  
**5月15日**  
 (金曜日)大安

NZの農学博士が  
 ピロール農法視察  
 福井や越前市へ

ニュージーランドの大学  
 で有機農法などを教える農  
 学博士夫妻が十三日、ピロ  
 ール農法で野菜を栽培して  
 いる福井市の畑などを視察  
 した。越前市横住町の一般  
 社団法人ピロールジャパン  
 代表理事、黒田与作さん  
 (六七)方も訪れ「高品質の野  
 菜が生産できる」などとピ  
 ロール農法を高く評価。ニ  
 ュージーランドに導入する  
 意向を示した。

北から南から

黒田与作さん(左)と懇談するテ  
 イムさん(中)とベスナさん(右)  
 越前市横住町で



ンスさん(四七)と妻のベスナ  
 さん。リンカーン大で教壇  
 に立つほか、持続可能な農  
 業を指導する会社を経営し

ている。七日に来日し、栃  
 木県などでピロール農法を  
 実践する水田を視察し田植  
 えも体験した。

土壌学の専門家として、  
 ラン藻を活用することで土  
 中に酸素を供給し、微生物  
 を活性化する同農法に注目  
 した。農法発祥の地、越前  
 市に関心を寄せ、十年前に  
 も訪れている。福井市で野  
 菜の栽培状況を見て試食も  
 したティムさんは「味も食  
 感もいい」などと感想を話  
 した。特に同農法で弱アル  
 カリ性のコメが生産できる  
 ことに「健康にいい」と興  
 味を抱いたという。

(飯田安彦)